【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【公開番号】特開2019-112272(P2019-112272A)
【公開日】令和1年7月11日(2019.7.11)
【年通号数】公開・登録公報2019-027
【出願番号】特願2017-248429(P2017-248429)
【国際特許分類】
Ｃ０４Ｂ　35/111　(2006.01)
Ｂ２４Ｄ　3/00　(2006.01)
Ｃ０４Ｂ　41/87　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０４Ｂ　35/111　５００
Ｂ２４Ｄ　3/00　３２０Ａ
Ｃ０４Ｂ　41/87　Ｎ

【手続補正書】
【提出日】令和1年7月26日(2019.7.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アルミナ焼結体からなる砥粒であって、
前記アルミナ焼結体は、含まれるアルミナ結晶粒の平均アスペクト比が１．０～２．０である内層と、
該内層のアルミナ焼結体の表面に対する被覆率が２５％以上であり、含まれるアルミナ結晶粒の平均アスペクト比が２．０より大きく、かつ、厚さが１～１００μｍである外層と、を有し、
該外層のアルミナ焼結体は、カルシウム、ストロンチウム、バリウムからなる群から選択される少なくとも１種の元素を含み、
不可避不純物以外のケイ素を含まないアルミナ焼結体からなる砥粒。
【請求項２】
前記外層に含まれるアルミナ結晶粒の平均アスペクト比は、前記内層に含まれるアルミナ結晶粒の平均アスペクト比の１．５倍以上である請求項１に記載の砥粒。
【請求項３】
請求項１または２に記載の砥粒の層を作用面に有する砥石。